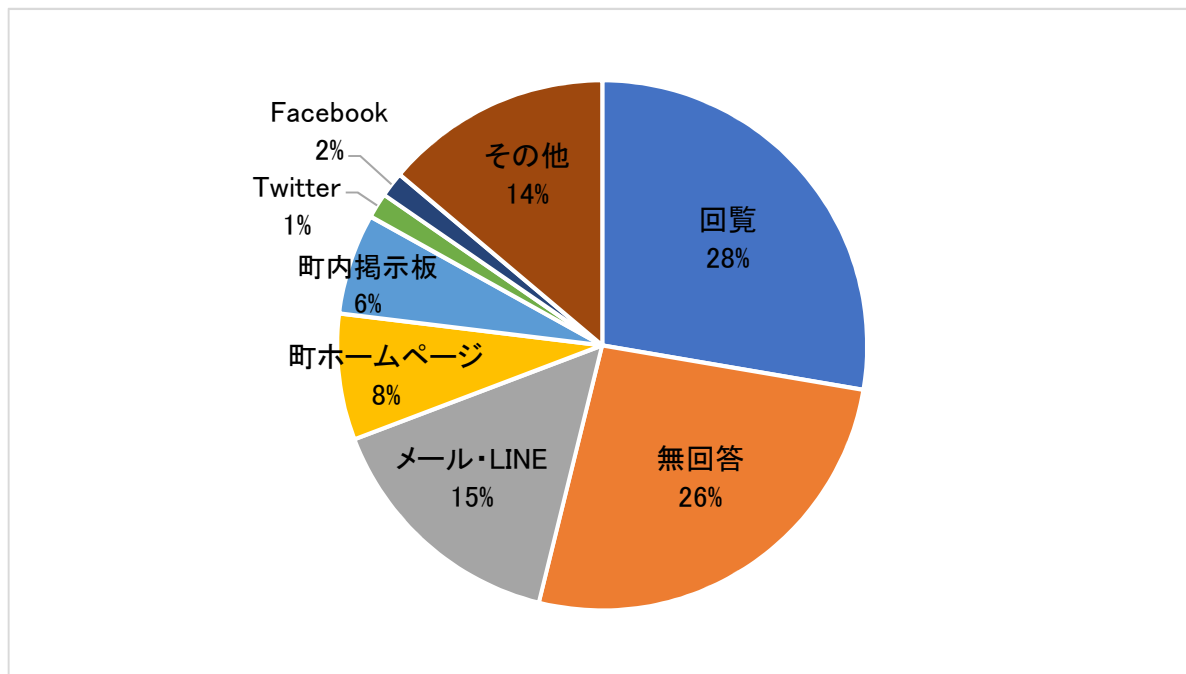


令和3年度 第1回利府町民会議アンケート結果

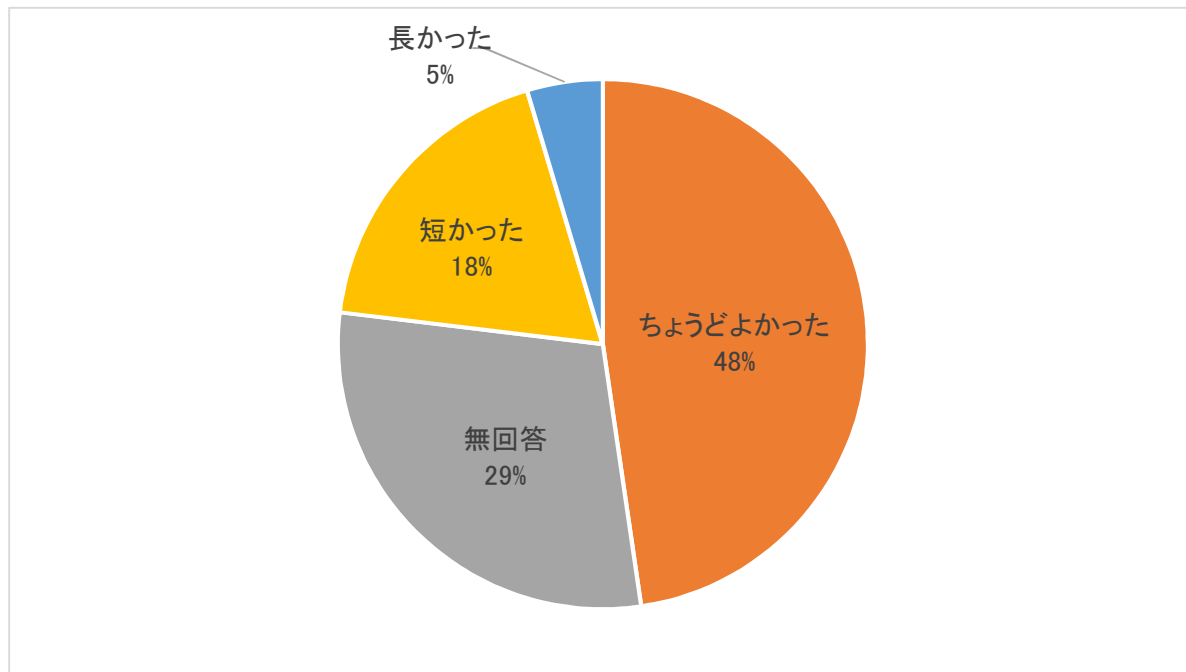
【問1.】本会議を何で知りましたか？

回覧 18人(28%)、無回答 17人(26%)、メール・LINE 10人(15%)、町ホームページ 5人(8%)、町内掲示板 4人(6%)、Twitter 1人(1%)、Facebook 1人(2%)、その他 9人(14%)



【問2.】会議時間はどうでしたか？

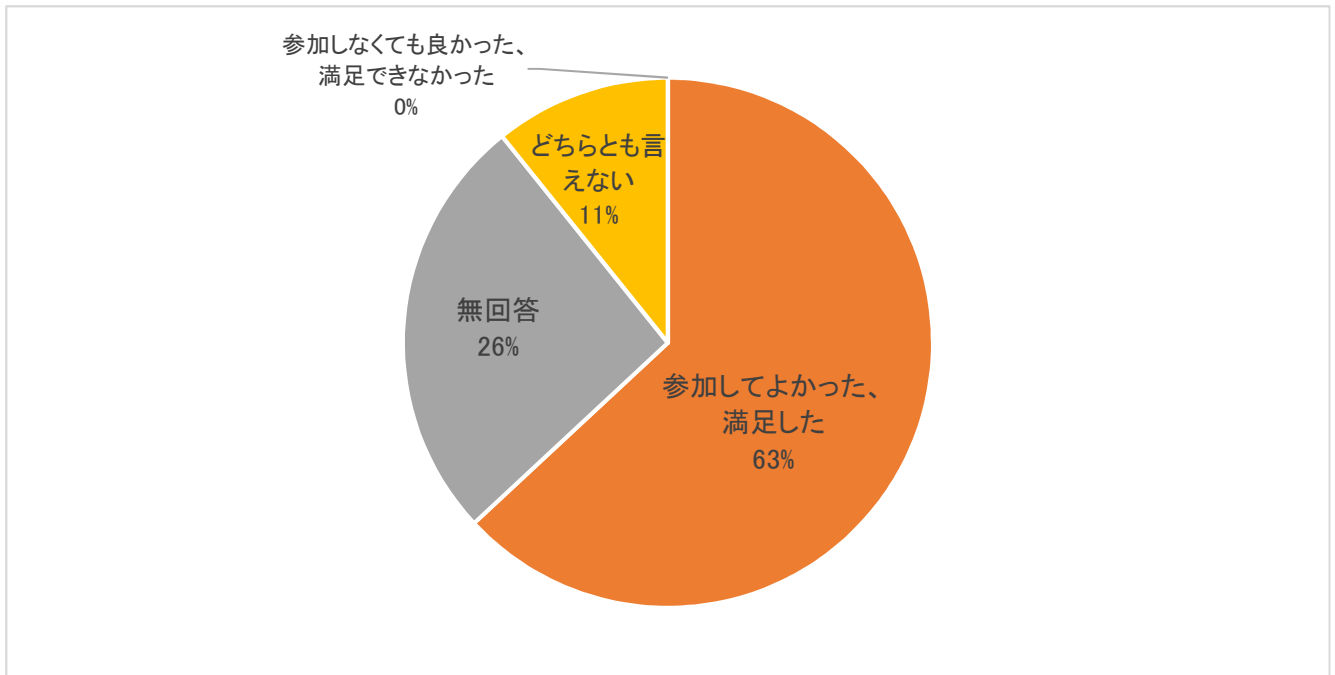
ちょうどよかった 31人(48%)、無回答 19人(29%)、短かった 12人(18%)、長かった 3人(5%)



※端数調整を行っている箇所があります。

【問3.】会議に参加しての全体的な感想をお聞かせください。

参加してよかった、満足した 41 人(63%)、無回答 17 人(26%)、どちらとも言えない 7 人(11%)



【問4.】問3の回答理由を教えてください。

- 1 いろいろな意見が聞くことができる。利府町の特色や文化の考え方等若い人の参加が多かった。
- 1 直接お伝えする場があることはうれしいことです。参加の機会があることは住民にとって大切です。
- 1 市制移行に向けてのまちづくりに対するご意見も含めてとても参考になりました。
- 1 町長の考え目指物が聞かれて良かった。
- 1 長期計画・どの様な町・市になるのか楽しみです、息子達が住み良い場所でいてほしいと思います。
- 1 皆さんの色々な意見を聞いて良かった。
- 1 町内のまちづくり話し聞きに来所。リふっとバスイオン南館まで行くことを願う。
- 1 話しができた。
- 1 町の課題について町長側と町民側が対話できる貴重な機会だったから。
- 1 多様な考え方を持っておられる方が多いと思った
- 1 自分の住む町について深く考えるいい機会になったから。
- 1 町づくりへの熱い思いを持っている人たちの多いのに心強く感じた。町長の熱意に感服したし、サポートする人材がたくさん居る(作る)ことを期待。
- 1 条件はすべての意見が公開されたこと。良し悪しの判断は町民がくだすことなので。
- 1 熱のある多様な意見がきけてよかった。
- 1 質疑応答の時間が足りない。リフノス閉館 21:00 まで十分にとっていたたきたかった。
- 1 概ね満足です。あえてひとつ言えば、司会進行。できるかぎり本音で建設的な意見を交

※端数調整を行っている箇所があります。

わしてほしかった。確かに市制化のテーマであれば何でもアリでしょうか？…難しい。今後も継続が必要です。

2 時間がなく消化不良。議論が深まらなかった。

2 答えない質問は設定しない方が良い。提案会でもよかったのでは？

2 町民の意見を聞くよりも、町としてどう行なうのか具体的な話ができると思っていたが、聞けなかったから。

2 町民の要望が明確なものではなく、聞き手として分かりにくかった。町と町民が意見交換できる場であったという点では有意義だった。

2 町長の夢の説明はわかったが、具体性に欠けていて、夢実現しまいとの事か？

【問5.】会議に関するご意見、ご感想、気づいたことがあれば、お聞かせください。

- ・ テーマが大きいのでやむ得ないと思う。意見の中に2、3光るものがあった。市制移行の課題の中に町の将来・展望が見えてくる気がした。初めて夫婦で参加した良かったです。
- ・ ①町民同士で話し合う場が必要だと感じました。町←町民の構図では、シビックプライドが育まれないと。
- ・ ②町の歴史を知るための郷土資料館が休館中。いつ開館するのか。
- ・ 聴覚障害には磁気ループがあるとよい。
- ・ 「市制移行に向けた」まちづくりについて、第2回、第3回を企画してください。
- ・ 町勢拡大と日々の困り事の意見が混在していたので次回は整理してもらえればと思う。産業誘致について、大規模ソーラーの設置は慎重に行ってもらいたい。環境破壊になるためです。
- ・ 世代をこえた意見交換の場が大切にしてください、町民会議が行政政策にはんえいされることを願います。
- ・ 質問者に対して、熊谷町長の配慮有る姿勢に頭が下る。
- ・ 時間が有限なので、テーマごとにこのような機会を増やしてほしい。若者(町民)がより身近に政治に興味を持つようになり、選挙の時だけではない。日々二人三脚で調整を進められるのではないかと思います。
- ・ 一人二分は守ってほしい。議題について考えを述べてほしい。
- ・ 英語教育の政策・話し合いを進めているが、リフノス図書館に蔵書されている英語に関する本が少ないと感じました。
- ・ 若者の考えることは最近細分化されすぎて難しいと感じます。ここにどうアプローチをかけられるか。これからが肝心だと思います。
- ・ 5万人を目指すので農地の維持が大事だと感じた。頑張ってください！！
- ・ 質問・意見に対して町長側が答えるのか答えないかが確かでないので、後半に町民の皆様のご意見が言いつばなしになり、議論が集約しなかった。
- ・ 質問された方々はとても話しなれているようでおどろきました。

※端数調整を行っている箇所があります。

- ・ 不満を伝える場ではなく、ポジティブな場にしたいですね。お話しする方の話が長すぎて入ってこないです。子育て・教育・強みの強化をお願いします。若い人たちに対する支援と合わせて、高齢者に対する施策も考えて欲しい。町民バスはどこでも乗れる。又、どこへでも行く事が出来る。JR岩切駅へもどこに住んでも行く事が出来る。アクセスも考えて欲しい。
- ・ 安心して暮らせる町づくり、農家が頑張って農作物を作っている中、特産品をもっと多くしてはどうか。桃・梨・稲作のブランド(利府ブランド)。
- ・ 話をもどして下さい管理を。仙台空港と仙台までを利府駅までにして下さい。コンサートなどにも利用があると思います。
- ・ 質疑応答の時間が短いように感じた。せつかくの機会だから十分に時間を取った方がいいと思いました。利府の魅力が町より外部に伝わり切れてないように思う。他地域とのコラボをしながら利府のブランドを売り出していくことが大切だと思う。
- ・ 総合計画→現状をベースに計画・戦略を作る。これではどこの町の計画か？どこにもあてはまるように思う。独自性・利府の計画でありたい。
- ・ コロナ感染拡大の中、時間は長くとれないと思うので、会議時間は丁度よかったと思う。
- ・ 町長からの一方通行。町民側からの一方通行の会議はあっても良いが、話し合いの場をどのように創りこむのか行政の責任であるし、期待します。
- ・ 改めて自分の町、利府ということを感じました。お世話になって30年。自分たちも高齢化が進んでいます。市制に移行することが私達もどの様に協力して展望していけるか考えさせられました。
- ・ 今回のテーマが「市制移行に向けてのまちづくりについて」と幅が広すぎてまとをしぼりきれない。テーマを小さく別けて提起してはどうかと思った。
- ・ 私は蔵王町出身なのですが、蔵王の梨と食べ比べて利府梨の改良してつなげていただきたいほど良い田舎感が好きなので、市にならなくてもいいのではないかな。
- ・ 具体的に住宅地はどこに創るのか。工事だけでも5年かかる。田んぼ、山、自然をかかっているのに宅地開発とむじゅんしているのではないのか。
- ・ 19日第1回利府町民会議におかれましては、町長はじめ職員スタッフ大変お疲れ様でした。今回、参加して学んだことは「シビックプライド」という考え方です。現在、町政施策には「3つのゆたかに」があります。この方針で、将来利府の市制化ができるのか否か不安があります。そこで、町長が「シビックプライド」という野心的な考えを町民にお示されたのでしょうか。(か)アメリカのケネディ大統領のことばには、「アメリカに何かを求めるのではなく、アメリカにあなたが何ができるのか考えてほしい」。ということは町づくりへの当事者意識で参加してほしいことです。(ネ)町づくり、市制化へのチャレンジには「SDGsと防災教育」を忘れないで下さい。